



平成 28 年 2 月 5 日

各 位

上場会社名 株式会社小田原機器
代 表 者 代表取締役社長 入山 圭司
(コード番号：7314)
問合せ先責任者 経理部長兼総務部長 平野 光利
T E L 0 4 6 5 - 2 3 - 0 1 2 1

業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成27年2月12日に公表した業績予想を下記のとおり修正することとなりましたのでお知らせいたします。

また、平成27年2月12日に公表した配当予想を下記のとおり修正することとなりましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正

(1) 平成27年12月期通期の連結業績予想数値の修正

(平成27年1月1日～平成27年12月31日)

(単位：百万円・%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	3,997	249	257	166	108円39銭
今回発表予想(B)	4,531	272	281	180	117円59銭
増減額(B-A)	534	22	24	14	
増減率(%)	13.4	9.1	9.4	8.5	
(参考)前期実績 (平成26年12月期)	3,630	169	211	211	137円40銭

(2) 平成27年12月期通期の個別業績予想数値の修正

(平成27年1月1日～平成27年12月31日)

(単位：百万円・%)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	3,997	256	165	107円77銭
今回発表予想(B)	4,531	245	144	94円11銭
増減額(B-A)	534	△11	△21	
増減率(%)	13.4	△4.3	△12.7	
(参考)前期実績 (平成26年12月期)	3,630	184	185	120円29銭

(3) 連結業績予想数値及び個別業績予想数値の修正の理由

①連結業績

売上高については、上半期に引き続き下半期も複数の運賃収受システムの更新案件を納入したことに加え、部品・修理の売上が想定より好調に推移した結果、前回発表予想を上回る見通しとなりました。

また、利益面につきましては、新規性の高い一部案件において設計開発費用が想定よりも多大に計上されたものの、連結会社である株式会社オーバルテック（当社製品の製造子会社）における製造原価が低減したことに加え、販売費及び一般管理費が予算比で低減できたことにより、前回発表予想を上回る見通しとなりました。

②個別業績

売上高については、連結と同様の理由によるものであります。

しかし、利益面については、連結の項に記載のとおり一部案件の設計開発費用が増加し、売上総利益率が低下した結果、前回発表予想を下回る見通しとなりました。

4. 配当予想の修正

(1) 平成27年12月期通期の配当予想の修正

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
前回予想	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 32.00	円 銭 32.00
今回修正予想	—		—	35.00	35.00
当期実績	—	0.00	—		
前期実績 (平成26年12月期)	—	0.00	—	41.00	41.00

(2) 配当予想の修正の理由

当社は、利益配分につきましては、将来の事業展開と経営体質強化のために必要な内部留保を確保しつつ、安定した剰余金の配当を継続して実施していくことを基本方針としております。配当を実施するにあたっては配当性向を重要な指標とし、毎期30%の配当性向を確保することを目標としております。併せて、業績にかかわらず安定配当部分として25円の配当を設けることとしております。

この方針に基づき、平成27年12月期の期末配当金は1株当たり32円の予想でしたが、業績動向等を総合的に勘案した結果、当社の配当方針に基づき、1株当たりの期末配当金を3円増配し、35円とする予定であります。

【注】 本資料記載の業績予想につきましては、現段階の入手可能な情報に基づいて判断しておりますが、実際の業績は様々な要因により上記の予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上